

4 伊豆中央高等学校実施報告書

1 実施日時 令和6年11月4日（月・祝）11時00分から15時00分まで

2 実施場所 伊豆中央高校グラウンド（住所：伊豆の国市寺家970-1）

3 実施内容

(1) タイトル 「地域とのきずなを深めよう 伊豆中央高校ハロウィンパーティー」

(2) 内容

伊豆中央高校を会場とした地域の方々も参加可能なハロウィンイベントを実行周辺地域の店舗に本校で出店してもらい、仮装コンテストをメインに、本校の軽音楽部、吹奏楽部の演奏や、ミニイベントを行う。

4 プロジェクトの概要

<テーマ設定>

年々生徒数が減っていく本校を、より活気ある学校にしたいと思い、今回「ドリーム・プロジェクト」に応募しました。

生徒主体のイベントを行うことによって、生徒が学校の魅力を再発見し、地域社会への貢献意識を高めるために、周辺地域の店舗に声掛けをし、伊豆中央高校をアピール出来るような企画を考えました。

<イベント実施までのプロセス>

まず、イベントに出店する店舗に目処をつけるために、地域活性化のために始められた、お散歩市という伊豆の国市が運営しているイベントのボランティアに参加しました。

お散歩市に出店されている店舗や、伊豆の国市を中心に静岡県東部で活動されている方にも出店依頼を呼びかけ、20店舗の参加が決まりました。本校からは、弓道部の着付け体験、野球部のストラックアウトやTボール、家庭部の販売や、伊豆の国市の元祖温泉まんじゅう黒柳さんと本校がコラボした「伊豆中まんじゅう」なども出店しました。また、出店者の方々に協賛金として1000円を頂き、その資金を装飾や景品などに充てました。イベントの目玉である仮装コンテストの司会として、伊豆の国市周辺で活動されている橋場みなみさんをお招きしました。さらに、イベントを広く周知するため、生徒会長が制作したポスターを市役所や周辺の小中学校などに掲示していただきました。チラシの制作も進め、それらをInstagramを活用して多くの情報を発信することで、イベントの宣伝をより広く行いました。



また、イベントを手伝ってくれる実行委員を、校内で募集しました。集まった 16 人の実行委員と共に、会場設営などの前日準備、出店者誘導などの当日準備などを行いました。

<イベント当日>

当日は、生徒会は運営、実行委員に加えて陸上部、野球部、サッカー部の部員の協力のもと、出店者の誘導や荷物運び、飾り付けや会場設営などを行いました。

会場の入り口付近に受付を設置し、お客さんにチラシなどを配布しました。また、イベントに仮装をして来場した方には、仮装をした実行委員がお菓子を配布しました。

グラウンドに設置した仮設ステージでは、本校の軽音楽部と吹奏楽部が演奏をしました。また、メインイベントとして橋場みなみさん司会の元で行った仮装コンテストでは、15組が参加しました。1位から3位になった参加者には、カタログギフトなどの景品が贈られました。

当日は、中高生だけではなく、地域の方やご家族など、たくさんの方にご来場いただき、約 750 人が来場しました。



5 感想

今回、校地内で出店するのも、仮設ステージを建てるのも、全てが初めての試みでした。最初は本当に実現するのか分からず、生徒会内で不安が広がっていました。

お散歩市のボランティア活動に参加したり、インスタグラムなどを活用をして多くの出店者の方々に直接お声がけしたり、実行委員が集まらない時は個別で勧誘するなど、地道で大変なことがたくさんありました。

また、よりイベントを知ってもらえるように、伊豆中央高校の魅力を知ってもらえるように、企画の段階から何度も確認と調整を繰り返し、約 750 人が来場するほどの大盛況にすることができました。当日、イベントに参加した生徒や先生、地域の方々から、「ここまで大規模のイベントを運営できるなんてすごい」「とても楽しかった」「来年もやってほしい」などの声をたくさんかけていただき、この半年間はとても価値のあるものだったと実感することができました。

このドリーム・プロジェクトを通して、生徒が学校や地域の魅力を再発見する良い機会となり、今後の生徒会活動に活かしたいと思います。